

ダブル・ディグリー・プログラム^{※1}での留学を目指す皆様へ

日本精工株式会社(以下、NSK)は、2017年4月に 創立100年を記念して次世代人材育成の支援のため一般財団法人 NSK奨学財団(以下、当財団)を設立しました。

日本のリーダーシップが様々な分野において今後ますます求められます。そのような状況において、国際舞台で活躍し、世界に貢献するという強い意思を持った次世代リーダーとなる若者を支援するため、特に優秀なダブル・ディグリー・プログラム(以下、DDP)での留学をされる方に、返済の必要のない給付型奨学金を提供いたします。

※1) ダブル・ディグリー・プログラム(DDP) :

複数の提携する大学間で開設された同じ学位レベルの共同プログラムを修了した際に、各大学がそれぞれの学位を付与する制度。

1. 支援内容

奨学金として、以下を給付します。

- ① 生活滞在費として月額22万円^{※2}
- ② 留学先大学納付金の内、授業料等 (実費、年額1000万円以内^{※2})
DDPでの留学で、留学先大学の授業料等が免除される場合、留学元大学への納付金が支援対象となります。
- ③ DDPであらかじめ規定された回数の渡航費 (実費)

※2 :2025年度実績値

2. 給付期間

DDPであらかじめ既定された、留学先大学に修学するために海外に滞在している期間。

3. 募集の方法

当財団は、当財団の指定する大学(推薦依頼大学)に、奨学生候補者の募集と推薦を依頼し、推薦を受け付けます。ご自身の在学される推薦依頼大学へ応募ください。

4. 応募資格について

次に掲げる要件をすべて満たす方とします。

- ・学業人物優秀、心身健康であり、真に経済的援助が必要である
- ・応募時に推薦依頼大学に在籍している
- ・応募時に日本国籍を有している
- ・応募時に35歳未満である
- ・DDP留学により修士以上の学位取得を目的とする
- ・他の奨学金を併用して受けない
(併願は可能ですが、当財団に採用された際には他奨学金を辞退いただきます)

5. 選考、採用について

推薦依頼大学からの推薦に基づいて、当財団による面接を実施し、当財団奨学生としての採用内定を決めます。

その後、留学先の合格証明又は入学許可証等の確認を持って採用決定となります。

6. その他

当財団奨学生には、そのDDPによる修学期間(留学元大学での修学期間を含む)の間、学業成績および生活状況の報告をしていただきます。

また、当財団の主催する行事への参加など 財団からの各種要請について、勉学に支障の無い限り、参加・協力していただきます。

詳しくは、貴塾の奨学金担当窓口にお問い合わせください。

＜日本精工について＞

日本精工株式会社(以下、NSK)は、1916年に日本で最初の転がり軸受(ベアリング)を生産して以来、100年にわたり軸受や自動車部品、精機製品などのさまざまな革新的な製品・技術を生み出し、世界の産業の発展を支えてきました。1960年代初頭から海外に進出し、現在では30ヶ国以上に拠点を設け、転がり軸受の分野で世界第3位、またボールねじ、電動パワーステアリングなどにおいても世界をリードしています。

企業理念として、MOTION & CONTROL™を通じて円滑で安全な社会に貢献し、地球環境の保全をめざすとともに、グローバルな活動によって、国を越えた人と人の結びつきを強めることを掲げています。

＜NSK奨学財団について＞

NSKは、企業理念の精神や、2016年に創立100周年を迎えるにあたり策定したNSKビジョン2026に掲げる「あたらしい動きをつくり出し、お客様や社会により一層高い価値を提供し続けたい」という想いを基に、「一般財団法人NSK奨学財団」を設立しました。当財団は、紛争や飢餓、気候変動対策や自然保護など、世界を取り巻くさまざまな課題の解決に資する高度な次世代人材の育成を支援することを目的としたものです。